

国語教育相談室

小学校
no.
92

光村図書



特集 語彙指導のアイデア

わたしは
世界は広いのよ
山崎直子

外国語と
身の回りに
ある外国語

デジタル
「ようこそ、
私たちの町へ」(六年)

訂正箇所
平成30年度用教科書

書写
常用漢字の
字体・字形

本誌は、文部科学省による教科書採択の公正確保についてに基づき、(社)教科書協会が定めた教科書発行者行動規範ののっとなって配布しております。

2017, いっしょにはじめませんか。 これからの学び。



学びの限らない未来をひらく。
光村図書のデジタル教科書。

体験版はホームページよりダウンロードできます。
www.mitsumura-tosho.co.jp/digital/

指導者用 平成27年度版小学校教科書準拠

光村「国語デジタル教科書」1～6年

DVD版 各72,000円＋税
ダウンロード版 各23,000円＋税

光村「書写デジタル教科書」1～6年

DVD版 各21,000円＋税
ダウンロード版 各7,000円＋税

光村「社会デジタル教科書」5年 6年

DVD版 各72,000円＋税
ダウンロード版 各23,000円＋税

光村「せいかつデジタル教科書」上下巻

DVD版 60,000円＋税
ダウンロード版 20,000円＋税

DVD版 使用期間は、平成27年度版教科書の
使用期間内です。

ダウンロード版 1年単位でのご使用も可能となりました。
使用期間は、左記期間内の1年間です。

※指導者用デジタル教科書は学校フリーライセンスです。学校フリーライセンスとは、
校内でご利用になる指導者用パソコンの台数を制限しない契約です。

CoNETS® 光村図書は、CoNETSに参画しています。
www.conets.jp

学習者用 国語デジタル教科書
3～6年



ともに学ぶ授業に

伝え合う力が
身につく授業に

個に応じた授業に

各1,500円＋税
／1端末(1年間利用)



小学校 国語教育相談室 通巻No.178 2017(平成29)年9月12日発行
発行人＝小泉 茂 発行所＝光村図書出版株式会社 東京都品川区上大崎 2-19-9 〒141-8675 電話 03-3493-2111
www.mitsumura-tosho.co.jp E-mail:koho@mitsumura-tosho.co.jp 印刷所＝協和オフセット印刷株式会社 デザイン＝mg-okada
個人情報の取り扱いに関しては、弊社「個人情報保護方針」ののっとり、適切な管理・保護に努めてまいります。
詳しくは、光村図書ウェブサイトをご覧ください。 www.mitsumura-tosho.co.jp 広報誌の配送停止をご希望の方は、光村図書出版までご連絡ください。

世界は 広いのよ

小学校を卒業した春休みのこと。家族で近所のラーメン屋さんに行き、醤油の香りの効いたラーメンと具沢山の熱々の餃子を頬張っていた。ふとお店の中を見渡すと、サリートの衣装をまとい、額に赤い印をつけたインド人らしき女性がいることに気がついた。当時、私はまだ海外旅行など行つたことがなかったし、近所にも外国の人は住んでいなかった。だから、その女性が上手にお箸を使ってラーメンを食べている様子がとても驚きで、じーつと見てしまっていた。

そうしたら、その女性が、ラーメンを食べ終わり、お会計を済ませた後に、なんとこちらのテーブルに近づいてきたのだ。怒られるのかと身構えていると、彼女はニコッと笑い、「世界は広いのよ。あなたも世界に羽ばたいていってね」と片言の日本語で話しかけてくれた。私は緊張していたこともあり、

そのときは何も返事をすることができなかった。今となつてはお礼くらい言えればよかったと悔やまれるのだが。しかし、そのときの出来事がなぜかに残った。それまでも、テレビのニュースやクイズ番組では他の国の情景を目にしていたが、確かにいるるな国があり、多様な人がいるんだろうな、と少し身近に感じるようになった。

その影響もあり、中学校に入るとアメリカの女の子と文通を始めた。英語はまだ習い始めでうまく書けなかったので、写真やポストカードを送り合っていた。アメリカの草原の景色がまるで映画のようで、また、宇宙開発に携わりたいと思うようになった頃でもあったので、いつかは留学したいと強く思ったものだ。それが、大学院時代の留学、さまざまな国の人々との共同研究、そして宇宙飛行士の道につながっていったことは、とても不思議なご縁である。

あのときのインド人女性が何を思つて話しかけてくれたのか、今となつては知るすべはないが、ほんの小さな言葉が、他の人に大きな影響を与えることを、身をもつて痛感した。私も今、子どもたちへの宇宙教育に携わるようになり、そのときの言葉をかみ締めている。



千葉県松戸市生まれ。1999年国際宇宙ステーション(ISS)の宇宙飛行士候補者に選ばれる。2010年4月スペースシャトル・ディスカバリー号で宇宙へ。翌年JAXA退職。内閣府宇宙政策委員会委員、日本宇宙少年団(YAC)アドバイザー、女子美術大学客員教授、日本ロケット協会理事・「宙女」委員長などを務める。著書に、「宇宙飛行士になる勉強法」(中央公論新社)、「夢をつなぐ」(角川書店)、「瑠璃色の星」(世界文化社)など。

CONTENTS

わたしとことば 世界は広いのよ ————— 山崎直子

特集 02 語彙指導のアイデア

語彙指導のポイント ————— 松川利広

事例1 適切な表現を選ぼう(3年) ————— 安尻太郎

事例2 給食調理員さんにお礼の手紙を書こう(5年) ————— 神永裕昭

事例3・4 接続語に着目しよう／「言い換え」に挑戦(6年) — 高井大輔

国語と外国語の
よりよい関係2 12 身の回りにある外国語から学ぶ ————— 森 篤嗣

デジタル教科書を
効果的に活用しよう4 14 「ようこそ、私たちの町へ」(6年)
—課題解決のプロセスを視覚化することで、「書くこと」への意欲を高める—
————— 高崎智志

常用漢字の
字体・字形1 18 「指針」が作成された背景 ————— 武田康宏

なるほど国語指導
10 20 いっそう言葉に着目！ ————— 作・画／あべかよこ
監修／興水かおり

国語 平成30年度用教科書 訂正箇所のお知らせ

新しい学習指導要領では、全学年において、語彙指導の充実が求められています。語感を磨き、語彙を豊かにするには、どのような指導をしていけばよいのでしょうか。

語彙指導のアイデア

本特集では、学習指導書『語彙に着目した授業をつくる』の編者である松川利広先生（奈良教育大学教職大学院教授）に、語彙指導のポイントをお伺いします。また、現場の経験豊かな先生方による実践事例もご紹介します。

これまでも、さまざまな工夫をされてきた先生方が多いと思いますが、学習指導要領の改訂を機に、いま一度、語彙指導について考えていきます。

語彙指導の

ポイント

「ハリネズミ」を育てよう

——豊かな語彙を身につけるために

松川利広先生に、新しい学習指導要領の語彙指導のポイントを整理していただきます。また、子どもたちの語彙を豊かにする手立てについてもお伺いします。



——今回の改訂で、語彙指導の改善・充実が盛り込まれた背景には、どのような課題があったのでしょうか。

中央教育審議会の答申（二〇一六年十二月

※1）では、「小学校低学年における学力差はその後の学力差に大きく影響すると言われる中で、語彙の量と質の違いが学力差に大きく影響している」と述べられています。語彙の量と質の違いは、文章に書かれた内容を的確に捉える力や、自分の考えを形成し、表現する力と密接な関わりがあります。低学年でこれらの力が十分に育たないと、その後も「分からない」「うまく伝え

られない」という負の連鎖が続き、結果的に学力の伸びが止まってしまうのです。

——新しい学習指導要領では、語彙指導はどのように位置づけられていますか。

大きく二つのことが示されています。一つは、語句の量を増やすこと。もう一つは語句のまとまりや関係、構成や変化について理解することです。この二つが発達段階に即して位置づけられました。そしてどの学年でも「語彙を豊かにする」ことが求められています。

——「語彙を豊かにする」とは、具体的にはどういったことでしょうか。

語彙の「彙」は、もともと「ハリネズミ」を表す漢字でした。このイメージを借りると、子どもたちにも「語彙」というものが分かりやすく説明できます。つまり、ハリネズミの一本一本の針は、一つ一つの語（語句）に相当し、その針の集まったハリネズミが語彙を表すのです。例えば、「赤」「白」「黒」「黄」などの針を持っているのは、「色」のハリネズミ（語彙）です。

「豊かにする」とは、このハリネズミの針の数を多くするとともに、ハリネズミの個体数を増やすというイメージです。先の例でいうと、「色」に関する針の数を増やすことと、「味」「におい」などといった別のハリネズミの数を増やしていくことです。そして、「色」「味」「におい」というハリネズミたちは、実は兄弟で、「食べ物」というハリネズミの近所に住んでいるといえるでしょう。このように語彙の関係性を学んでいくこともまた「豊かにする」ということです。

——語彙指導で気をつけたいことは何でしょうか。

子どもの生活の中には、身の回りの物事、季節感、友達関係に関わる感情など、語彙指導につながる事柄が無数にあります。ただ、それを英単語を覚えるようにばらばらに記憶させても効果はありません。まさにハリネズミの姿をイメージしながら、関係性や一連の文脈の中で獲得させていくことが必要です。

また、気をつけなければならないのは、子どもたち一人一人がそのときに必要としている語彙は、異なっているということです。

で、評価してもらえた、という気持ちが生えれば、言葉に対する興味もどんどん湧いてくるはずです。教師は、常に「語彙指導」についてアイドリング状態を保ち、今その瞬間の子どもの言葉にアンテナを立てていることが、子どもの主体的な語彙獲得につながるのです。

——来年度から、学習指導要領の先行実施をする際、効果的に指導する方法はありますか。

①「語彙表」を活用した指導

すぐに実践できる例としては、学習指導書『語彙に着目した授業をつくる』（光村図書）の「指導事例編」が挙げられます。教科書の「読むこと」教材を、語句に着目して読む指導の事例を紹介しています。

この学習指導書の付録CD-ROMには、「語彙表」（エクセルデータ）も収録されています。教科書に出てくる語句を一覧にしており、初出箇所と学年ごとの頻度などが検索できます。これを使ってさまざまな指導が可能です。これを使つてさまざまな指導が可能ですが、お薦めは、例えば、あらかじめエクセル表の「計」の欄（教科書の中で使用される回数を示した欄）で、「1」

す。例えば、遠足でお世話になったボランティアガイドの方にお礼の言葉を述べたい、病気で入院しているおばあさんにお見舞いの手紙を書きたい、けんかをした友達と仲直りをしたいなど、一人一人の状況に応じて「欲している言葉」を見極めて、適切にモデルを示すなどの指導も有効です。

——子どもが自ら「語彙を豊かにしたい」と思い、語彙が増えてよかったと実感できるような指導のアイデアを教えてください。

それには、子どもの感動や得意になる気

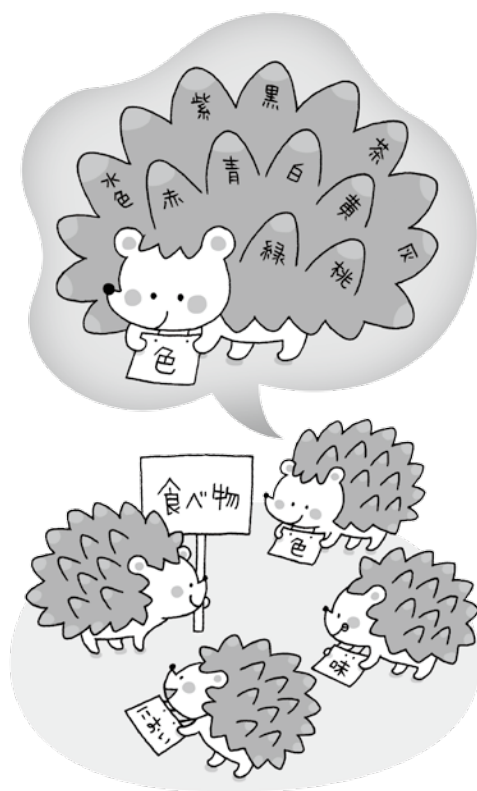
の言葉を一覧表にまとめておくことです。そうすれば、六年間の中で一つの教材を通してのみ取り扱う言葉がひと目で分かり、それらについてはいつその丁寧さをもって理解と定着を図る必要があることが認識できるようになると思います。

また、「意味別分類表」を使えば、類義語や多義語の指導が容易にできるようになっています。他にも「感想・判断・評価語彙一覧表」など、アイデアだけで「書くこと」の指導に役立つものも収録しています。

②日常的な指導の中で

新しい学習指導要領では、低学年で「身近なことを表す語句の量」を増やすことが求められています。これは、生活科と関連させて指導することも考えられます。「学校探検」や「まち探検」の中で、子どもたちから出てきた事物の名前を、教師が子どもたちと一緒にグルーピングするという活動です。国語教科書の「ものの名まえ」（一年下）の学習と関連させるといいでしょう。

中学年では、例えば「白いぼうし」（四年上）から「様子や行動、気持ちや性格を表す語句」を抜き出し、仲間分けをさせるなど、文学的な文章の読みと密接に関わり



イラスト：カモ

持ちを引き出すことが大切です。子どもの何気ないつぶやきの中にある言葉を捉え、それを語彙という観点からクラスみんなのものにしていく。例えば、給食の時間にパセリの味を「ほろ苦い」と表現した子どもがいたとき、こんなやり取りをしたことがあります。

「いい表現だね。ただの苦いとは違うんだね。どうして『ほろ』をつけたの。」

「なんとなく苦いから……。」

「そうだね。ほろ苦いは、なんとなく苦いという、味を表す言葉だよ。A君は、微妙な味の違いをうまく表現できました。みんなも味を表す言葉を発見していきませんか。」

このように、自分の言葉が取り上げられ

ながらの学習が有効でしょう。高学年で求められる「思考に関わる語句」は、説明的な文章を中心に学習し、意見文を書くなどの「書くこと」の指導とつなげていくことも考えられます。

また、私が特にお薦めしたいのは、子どもたち一人一人による「類義語辞典」作りです。教科書の「言葉の宝箱」（二・六年付録）をちよつと工夫して、語彙という意識を高めさせていきませんか。

語彙を豊かにすることは、「ものの見方、考え方、感じ方、表し方」を広げ、深めることにつながります。その意味において、「語彙を豊かにする」という営為は生涯の課題であり、「言葉の力」生きる力に「たくましさ」と「やさしさ」をもたらします。その「語彙を豊かにする」ための礎をしっかりと築くのが小学校段階であると思います。

まつかわとしひろ
松川利広

1952年、愛知県生まれ。奈良教育大学教職大学院教授。日本国語教育学会理事。表現学会理事。編著に『語彙に着目した授業をつくる』（光村図書）、「子どもの育ちと「ことば」」（保育出版社）など。光村図書小学校「国語」教科書編集委員を務める。

事例

1

適切な表現を選ぼう（三年）

―「たから島のぼうけん」と「言葉を分類する」を関連させて―

北海道札幌市立西岡小学校教諭

安尻太郎

い方についての気づきが生まれるからです。

文から想像したこととの
ずれから

まず、次の一文を提示し、その様子を思い浮かべるよう投げかけます。

わたしは、家を出て駅に行った。

子どもたちは、「歩いている様子が浮かんだ」「仕事に向かう人かな」などと想像します。

そこで次に、「皆さんの頭に浮かんだ人は、このような様子ですか」と、左ページの絵（※1）を提示します。

すると、「想像していたのとは違う！」「こんな人はイメージできない！」「こんな様子は、書かれていなかったよ。言葉が足り

語彙を増やしていくために、本を読んだり、授業で学んだりして新たな言葉に触れ、その働きを理解するのは大切なことです。しかし、それ以上に欠かせないのは、実際にその言葉を自分の思いや考えを伝えるための媒介として用い、「効果的な役割を果たしている」「これからも使えそうだ」と実感することです。つまり、働きの理解に留まるのではなく、繰り返し表現していくことが、使える言葉を増やしていくために肝要だということです。

言語事項の指導であっても、子どもに学ぶ目的意識をもたせることは大切です。そこで、物語を書く教材「たから島のぼうけん」（三年下p63―66）と、言語教材「言葉を分類する」（三年下p68―71）を関連させて学ぶ単元を設定しました。

まず、「学校図書館に三年生の創作コーナーを作るので、すてきな物語を書いては

ないよ」など、文には情報が不足していることを指摘し始めます。そこで、文の中に次のような空白を書き加えました。

わたしは、
家を出て駅に行った。

そして、空白にどのような言葉を入れるべきか尋ねます。今回は、左の四つの言葉（※2）を取り上げ、伝えたいイメージ（絵）にぴたり当てはまる言葉はどれなのかを考えることにしました。



▲※1 教師が提示した絵

急いで
あわてて
あせって
一生けんめいに

▲※2 四つの言葉

微妙な違いを感じる

グループごとに、短冊に書いた四つの言葉を、絵と見比べながら文に当てはめてみます（※3）。声に出して確かめ、言語感覚を働かせてしつくりくる言葉を探していきます。文と短冊は、グループに一セットのみ渡すことで、自然な形で話し合いを生



▲※3 どの言葉が適切か、グループで話し合っている様子

み出すことができます。

全体交流の場では、各自がぴたり当てはまると考えた言葉とその理由を発表するようにします。

- ・絵を見ると汗をかいているから、「急いで」がぴたりだと思う。
- ・困っている様子を伝えたいのなら「あわてて」のほうが、よい気がする。
- ・「一生けんめいに」は、何だか変な感じがするから、この絵には当てはまらないよ。

普段、違いをあまり意識しない類義語であっても、少しずつニュアンスの違いが明らかになっていきます。

さらに、考えの理由を明らかにする中で、「大事な約束があつて、遅れると大変だから『あわてて』いると思うよ」「きつと、前の日も遅刻して怒られているから、そう

自分の物語に生かしていく

言葉をしつくり考えて使う大切さを学んだ子どもたちは、自分の書いている物語の言葉を見直そうとします。まずは、登場人物の様子が適切に表されているか目に向けて推敲の時間を設定します。客観的に自分の作品を評価することが難しい場合もありますので、友達どうしでの相互推敲が効果的です。不足点の指摘だけではなく、伝えたいことに適した言葉を一緒に探すような雰囲気も生まれると、一人では思いつかない言葉に触れることができ、使える言葉はさらに増えていくと思います。

語彙を増やしていくためには、より適切な言葉を求める意欲をいかにして子どもの中に生み出すか、そして、言葉を吟味する経験をどれだけ積み重ねられるかが、大切だといえそうです。

給食調理員さんにお礼の手紙を書こう（五年）

―行事「もりもり給食ウィーク」と関連させて―

東京都足立区立扇小学校教諭

神永裕昭

語彙指導には、二つの軸が考えられます。それは「量」と「質」です。もちろん明確に分けることができるものではありませんし、二項対立で大切なのは量が質かと考えることは全く意味がないでしょう。しかし、指導者が「量」と「質」の二軸を意識して授業を構成することは重要だと考えます。

語彙は、頭の中でその意味のつながりのネットワークとして構成されています。例えば「感謝」という言葉からは、「御礼」「谢意」「謝辞」「ありがとう」「サンキュー」などの言葉がつながって引き出されます。そして、対象・状況・方法等の文脈を考慮したうえで、引き出された言葉の中から使用する言葉を選択します。「量」という語彙幅をもとに「質」という文脈を考慮して決定する思考の流れです。

「量」は、読書であったり、他者の言葉に興味をもったりすることで広がりが生ま

れます。「質」は、さまざまな文脈の中で意識的に選択し、使うことで高めることができると考えます。

「もりもり給食ウィーク」

本校には、年に三回、「もりもり給食ウィーク」という行事があります。その週は、完食を目ざすことと片づけをきれいにすることが学校全体の給食の目標として設定されます。その第一回目が六月にあります。「もりもり給食ウィーク」は、いつも当たり前に出てくる給食について改めて考えるよい機会といえます。そこで、「もりもり給食ウィーク」と関連させて、「給食調理員さんにお礼の手紙を書く」という学習を設定しました。

この学習のねらいは、語彙の量を増やし、語感や使い方の感覚を意識して文章の中で

使用することです。次のような学習の流れを設定しました。

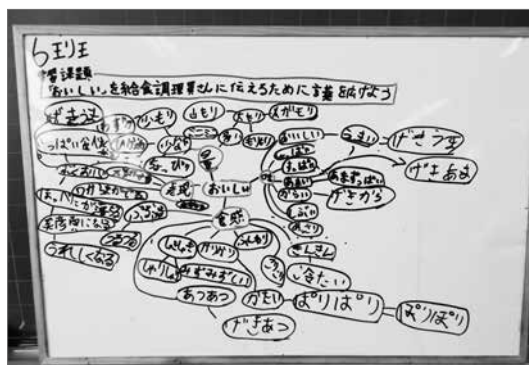
- 一時 学習活動の流れを知り、給食調理員さんへのお礼の手紙の下書きを書く。下書きの手紙を語彙の視点で振り返り、学習材となる一語を決める。
- 二時 前時に決めた一語から語彙を広げる学習をする。広げた語彙を見渡し、自分が使いたい言葉を選択する。
- 三時 給食調理員さんにお礼の手紙を書く。

「おいしい」の表現を広げよう

一時の学習の最後に、書いた手紙の下書きを読み合い、多くの子どもの手紙の中にあった「おいしい」という言葉に着目して、次時の授業を展開することにしました。

二時の学習課題は、「『おいしい』を給食

調理員さんに伝えるための『言葉』を広げよう。」です。本時では、まず班ごとにホワイトボードを使って、語彙を広げる活動を行いました。「おいしい」に関連する観点として指導者が「味」「食感」「量」「表現」を提示し、これらの観点から関連する語彙を広げていきました（※1）。次に、一時に書いた手紙の下書きを持ちながら、他の班のホワイトボードを自由に見るギャラリーウォークを行いました（※2）。このときに使っていた言葉を考え、選択するように伝えておきました。できるだけ普段使わない言葉を選んでチャレンジしてみようと声をかけました。



▲※1 ホワイトボードを使って語彙を広げる活動

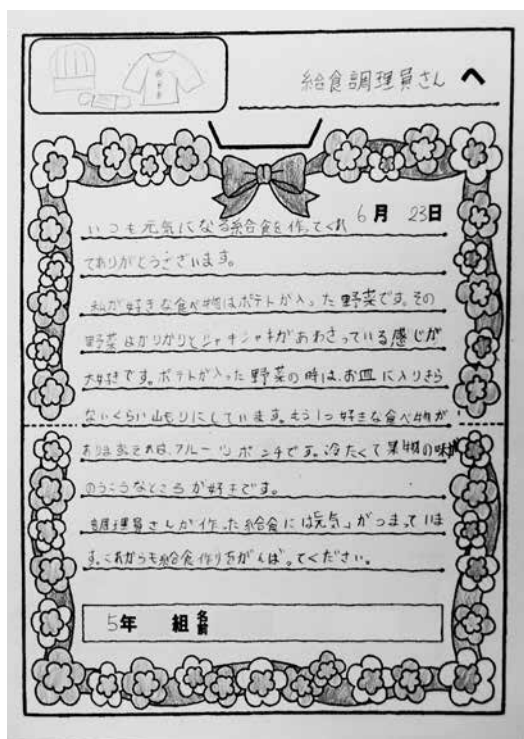
「子どもたちの学習の振り返り」

私は「ふわふわ」と「しっとり」を使うおうと思います。かぼちゃのケーキが好きなので「かぼちゃのケーキはいつもふわふわでしっとりしているところが好きです」というふうに使いたいと思っています。「待ちきれない」「言葉にできない」も使おうと思います。いつも給食の時間が楽しみだからです。今回の学習で「おいしい」という言葉から、いろいろな言葉につながりました。その中でよくは「ほっぺが落ちる」という言葉を使ってみることにしました。おいしいという思いがきちんと伝わると思ったからです。

本実践は、低学年でも中学年でも実践可能です。ポイントは、二時の学習でどの言葉を取り上げ、どのように広げて語彙の「量」を増やすかという点です。使う言葉の選択肢を増やして、その中から言葉を選択することで、「質」にもつながっていくと考えます。



▲※2 他の班のホワイトボードを見る「ギャラリーウォーク」の様子



▲※3 児童の手紙

事例

4

3

接続語に着目しよう（六年）

「言い換え」に挑戦（六年）

―「海の命」と関連させて―

大阪府大阪市立磯路小学校 教諭 高井大輔

事例3 接続語

語彙の拡充といっても、やみくもに辞書にある語を覚えさせるのではなく、その語の使用頻度や汎用性を考慮し、身につけるべき語句の優先順位を考えて指導することが大切です。その点からすると、「接続語」（ここでは、前の文の内容を受けて、次の文の方向性を示す働きがある言葉をそうよびます。品詞分類上は接続詞ではなく、副詞や指示語とされるものも含みます）は汎用性が高く、国語科で優先的に指導すべき語であるといえるでしょう。

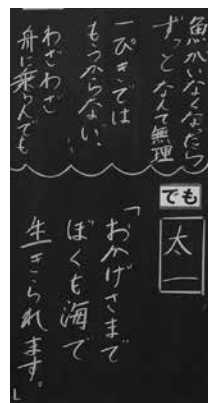
そこで、「接続語カード」を用いて、使用を意識づけ、使用頻度を高める指導を行いました。

「接続語カード」は、名刺くらいの大きさのカードです。板書する際に、子どもがその語を使用したときや、子どもに使用を

促したいときに黒板に貼ります（※1）。

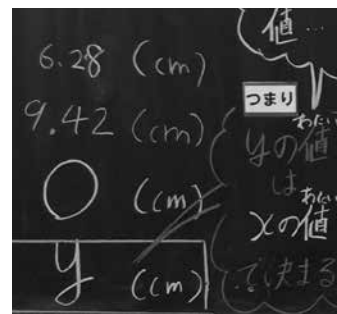
使用するカードは左の六種類です。この六種類は、思考を促す働きのあるものを選んでいきます。

- 「でも」（逆接的に考える）
- 「なぜなら」（因果関係を考える）
- 「たとえば」（具体化する）
- 「つまり」（要約・抽象化する）
- 「たぶん」（推論する）
- 「もし」（仮説的に考える）



▲※1 接続語カード「でも」の使用例

このカードは、国語科に限らず、他の教科の板書にも使うことができます。下段の写真（※2）は、算数科での発言を板書し



▲※2 算数の授業での使用例

たものです。xとyの関係についての学習の際、教師が「つまり」を黒板に貼り、一般化した発言を促す、という用い方をしていきます。

使い始めのうちは、カードが貼られるだけで盛り上がり、接続語を使おうと意欲的になる子どもも多く見られました。また、授業後には、どんな接続語が使えたかを板書を通して振り返ることもできます。

使い続けていると、子どもどうしの交流

でも、「たとえば?」「つまり?」ときく子どもが増えてきました。「後に続く発話の方向性を示す」という接続語の機能を理解しているからこそ出てくる問いです。

また、「書くこと」の指導でも、「なぜなら?」「たとえば?」と問うことで、量を書けなくて困っている子どもの支援することも可能です。半年ほど使い続けると、書き言葉の中にも接続語が積極的に用いられるようになります。

このように、「接続語カード」を用いることで、自然に「接続語」の使い方を身につけ、論理的な思考ができるようになっていきました。

事例4 言い換え

語彙を広げるためには、たくさんの語と出会うことが必要です。それだけでなく、出会った語が、子どもがもっている語の体系に位置づけられるようにすれば、その語は、その子にとって使える語となるでしょう。

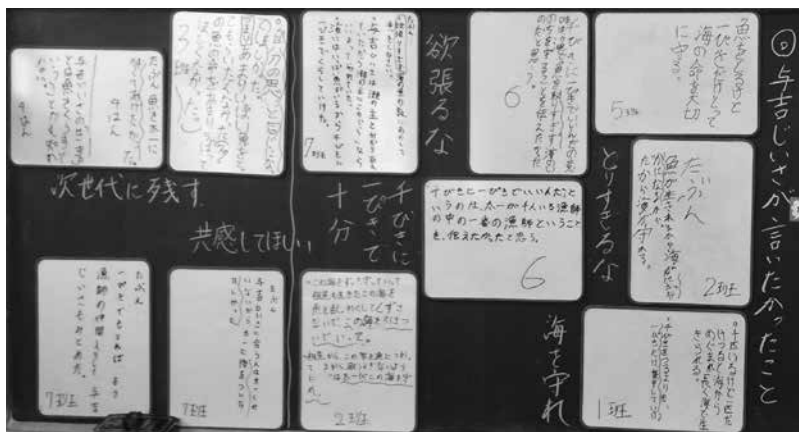
出会った語を体系づけるとはどういうことでしょうか。似た意味の語を、リストに加えるだけでも体系化といえるでしょうが、それだけでなく、その語を具体的・抽象的

に表す語や、逆の意味の語と関連づけることで、子どもがもつ語の体系は大きく広がっていくことでしょう。

そこで、「海の命」（六年）の学習の中で、「千びきに一びきでいいんだ」という与吉じいさの言葉に着目し、与吉じいさが言いたかったことを別の表現で「言い換える」という活動を設定しました。「言い換える」という表現活動を通して、与吉じいさの言葉を、抽象化したり、逆の意味の言葉で捉えたりすることがねらいです。

子どもたちは、「千びきに一びきでいいんだ」という言葉の意味を考え、それを言い表すのにふさわしい言葉を考えました（※3）。例えば、「海を守る」「海を」次世代に残す」という言い換えを行った子どもたちは、具体的なじいさの言葉を「抽象的に言い換えている」といえるでしょう。いっぽう、「欲張るな」という言い換えは、「欲張る」という「逆」の意味の語を用いた言い換えです。他にも、太一と与吉じいさの関係を踏まえて、「（じいさの考え方に）共感してほしい」というじいさの背景を示す言い換えも見られました。

活動中は、辞書を使って、言い換えられそうな語を探す姿や、言いたいことをどんな言葉で表すかということに熱心に話し



▲※3 「千びきに一びきでいいんだ」の言い換え

合う姿が見られました。また、「言い換え」を交流することで、そんな表現があったのか、と感嘆する場面もありました。

このように「言い換え」は、子どもが主体的な表現者となりうる活動です。自らが表現者となることで、積極的に語彙を広げようとする姿が見られました。



外国語と
よりよい関係 2

身の回りにある 外国語から学ぶ

駅や観光地で、複数の言語を表記した「案内標識」を見かけることがあります。今回は、この「案内標識」を学習材にした、外国語の活動例をご提案します。

京都外国語大学教授
森 篤嗣
もり あつし

1975年、兵庫県生まれ。国立国語研究所准教授、帝塚山大学教授などを経て、現職。国語科教育だけではなく、外国語としての日本語教育の研究にも従事する。光村図書小学校「国語」教科書編集委員。

日本語と外国語の多言語表記

今回は「身の回りにある外国語から学ぶ」というテーマで、国語科と外国語活動・外国語科の連携について考えてみたいと思います。外国人旅行者の受け入れ体制の整備の一環として、都市部の駅や観光地では各種案内標識等の多言語表記が進んでいます。以前は英語併記のみということが多かったのですが、最近では旅行者が多い中国語・韓国語の併記も進んでいます。

子どもたちにとって、こうした多言語表記の案内標識等は今後も身近な外国語といえ、本来の案内表記の機能を果たすために、日本語がもっとも大きく表記されているのが普通です。となると、翻訳による差はあれど、基本的には「日本語では分かる言葉が英語でど

のように表記されているのか」という学びのきっかけになります。もちろん、中国語の漢字（簡体字・繁体字）も読めるものもあると思いますので、英語だけでなく中国語も含めた多言語・多文化の入り口にもなります。

禁止・注意を促す標識

それでは、英語が併記されている標識を街で探してみましよう。例えば、禁止を表す表現として「厳禁」という日本語がありますが、これは英語では何と表されているでしょうか。左記は観光庁のガイドライン（※左ページ下段参照）に示されている「対訳語一覧」の例です。

- ・土足厳禁 Please Remove Shoes
- ・開放厳禁 Keep Closed



▲※1 「土足厳禁」「開放厳禁」の標識の一例

興味深いことに、禁止命令文の「Do not」ではありません。「土足厳禁」は「靴を脱いでください」ですし、「開放厳禁」は「閉めたままにしてください」です。つまり、禁止命令文ではなく、普通の命令文になっているのです。

もちろん小学校の時点では、こうした英語

の文法的な知識について教える必要はありません。英語ではこういう言い方をしていると軽く触れる程度で十分ですが、こうした身近なものが言語による発想の違いに気づかせるきっかけになります。

名称・案内・誘導・位置を示す標識

次に、名称・案内・誘導・位置を示す標識も見てみましょう。実はアルファベットで書かれているからといって、英語とは限りません。ローマ字で書かれているだけの場合もあります。外国人旅行者にとっては、ローマ字だと、とりあえず読むことができて、意味は分からないということも起きます。

そこで、最近ではどうしても変更できない固有名称などを除いて、できるだけ英語表記に変更するということも進められています（※2）。身の回りにある標識が、ローマ字なのか英語なのか、そして英語に改められている標識は、どこどんな標識（外国人がよく見るなど）なのかを考える活動も可能です。

ピクトグラムを活用

さらに、英語表記にするだけでなく、昨今ではピクトグラムが積極的に活用されて

▼※2 ローマ字表記を英語表記に変更した例 (出典：国土交通省)

深谷市役所(前) → 深谷市役所(前)
Fukayashiyakusyo mae → Fukaya City Hall
英語表記改善

▼※3 ピクトグラムを活用した例 (出典：国土交通省)

新狭山駅 → 新狭山駅
0.5Km Shinsayama Sta. → 0.5Km Shinsayama Sta.
ピクトグラム

▼※4 ピクトグラム (出典：交通エコロジー・モビリティ財団)

Three pictograms: a person talking on a phone, a person drinking from a cup, and a person with a question mark.

観光庁のガイドライン

平成二十六年三月に国土交通省の観光庁が発表した「観光立国実現に向けた多言語対応の改善・強化のためのガイドライン」が、現在の多言語表記のスタンダードとみてよいでしょう。ガイドラインにおける「多言語対応の対象となる情報」は三つのタイプに分けられています。

- 名称・標識・サイン・情報系
 - 禁止・注意を促す (タイプA)
 - 名称・案内・誘導・位置を示す (タイプB)
- 解説系
展示物等の理解のために文章で解説をしている (タイプC)

多言語対応の基本ルールとして、右記の三タイプのうち、タイプAとタイプBは「英語の」併記を行うことを基本とする、タイプCは「英語の」表記を行うことが望ましい」とされています。子どもたちの学習に活用できるのは、主にタイプAとタイプBです。

さらに、外国人の来訪者数の関係で「英語以外の表記の必要性が高い施設」では、「中国語・韓国語・その他必要とされる言語」の表記が望ましいとされています。都市部の多言語表記の対応は、これに沿ったものといえます。



デジタル教科書を効果的に活用しよう

「ようこそ、
私たちの町へ」
(六年)

課題解決のプロセスを視覚化することで、

「書くこと」に対して苦手意識をもっている子どもからは、「何を書いたらよいのかわからない」「どっやって書いたらよいのかわからない」といった声が聞こえてきます。今回は、指導者用「国語デジタル教科書」（以下、デジタル教科書）に収録されているワークなどを効果的に活用することで、これらの悩みを軽減させていきます。

本単元では、事物のよさを伝えるために、効果的な構成や材料の配置、記述を考えて編集したパンフレットを作るといふ言語活動を設定しました。具体的には、来年度入学する新一年生の保護者に向けて、学校を紹介するパンフレットを作るという学習です。単元のスタートは、現一年生の保護者を対象に「○○小学校に入学する前に、知りたかったことは何か」というアンケートを実施し、新入生の保護者のニーズを探ることでした。そして、アンケート結果を分析したうえで、「新入生の保護者が、安心して子どもを○○小学校に通わせられるように、○○小学校の魅力（＝楽しさ）を伝えるパンフレットを作る」という編集方針を決め、活動に取り組みました。

指導目標

- ◎パンフレットという様式の特徴を理解したうえで、集めた事柄を整理し、文章全体の構成や、目次や見出し、リード文、解説文などを工夫することができる。【書(1)ア、イ】【伝国(1)イ(キ)】
- 引用したり、写真や図を用いたりして、伝えたいことが明確になるように書くことができる。【書(1)ウ、エ、オ】
- パンフレットについて、目的や構成の観点から助言し合うことができる。【書(1)カ】

指導計画(全12時間)

第1次	1時	学習課題を設定し、学習計画を立てる。
第2次	2時	実際のパンフレットなどを参考にしながらパンフレットの特徴を分析し、どのようなパンフレットを作るか考える。
	3時	保護者アンケートの結果を分析し、編集方針を決め、取り上げる題材について全員で構想を練る。
		デジタル教科書の活用場面① 取り上げる題材について構想を練る。
	4時	取り上げる題材について、各自必要な情報を集める。
	5時	デジタル教科書の活用場面② 取材のしかたについて考える。
	6時	全体の構成と、それぞれのページの割り付けを考える。
	7時	デジタル教科書の活用場面③ 構成について考える。
	8時	よさを伝えるために効果的な表現を考えながら記事を書く。
第3次	9時	デジタル教科書の活用場面④ 読み手を引きつけるための工夫について考える。
	10時	
	11時	よりよい表現にするために推敲する。
第3次	12時	できあがったパンフレットを読み合って、互いに助言し合う。

デジタル教科書の活用場面①

相手意識や目的意識を踏まえながら「編集方針」を決めた後、取り上げる題材について全員で構想を練っていきます。

子どもたちの書く意欲を高めながら学習を進めていくためには、「誰に対して、何のために書くのか」といった相手意識

や目的意識を明確にもちながら活動に取り組む、課題解決的なプロセスが単元全体に位置づけられていることが大切です。教科書は、パンフレット完成までの流れを、課題解決的なプロセスに沿って示しています。その流れに沿いながら、次のような手立てを用いることを考えました。

①取り上げる題材について構想を練るための手立て

②取材のしかたについて考えるための手立て

③ 構成について考えるための手立て
④ 読み手を引きつけるための工夫について考えるための手立て

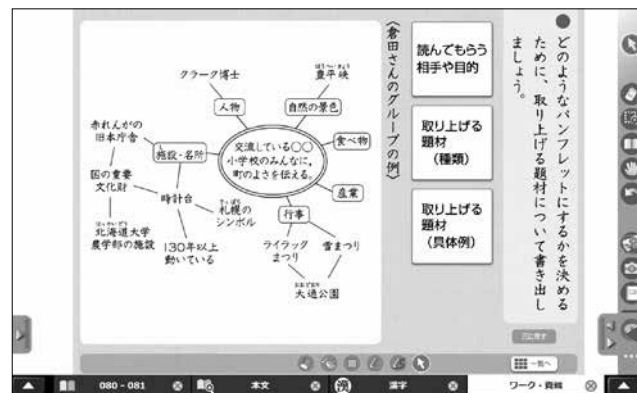
これらの手立てをより効果的なものにするために、デジタル教科書を活用していきます。

「何を書いたらよいのかわからない」ということにならないように、このプロセスは、特に大切にしたいところです。

教科書では、ブレインストーミングを取り上げ、多様な意見を出し合う方法として紹介しています。デジタル教科書には、多様な意見を書き出すためのワーク「取り上げる題材について書き出しましょう」(※1)があります。このワーク

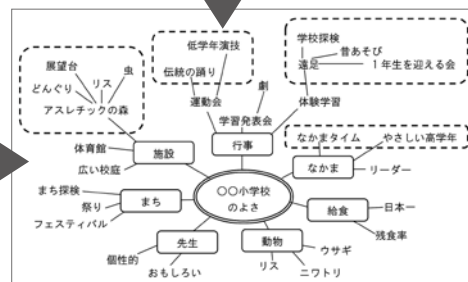
には、「読んでもらう相手や目的」「取り上げる題材（種類）」「取り上げる題材（具体例）」の三つの段階で題材を書き出す方法が示されています。これを使つて題材を具体化する手順を説明し、同様の手立てで子どもたちの意見を板書（※2）していきます。デジタル教科書の画面と板書を対応させながら進めていくことがポイントです。

ブレインストーミングを何の手立てもなしに行うと、発想は広がりますが、その後、分類・整理する際に、わかりにくくなってしまっておそれがあります。このワークのように、最初に分類・整理のしかたをおさえておくと、一つ一つの情報を関連させながら題材について書き出すことができるとともに、視覚的にもわかりやすく、その後の題材を決めるときに役に立ちます。



▲※1 ワーク「取り上げる題材について書き出しましょう」

●編集方針
新入生の保護者が、安心して子どもを〇〇小学校に通わせられるように、〇〇小学校の魅力(=楽しさ)を伝えるパンフレットを作る。



▲※2 板書例



1974年生まれ。広告代理店勤務を経験した後、公立小学校教諭に。横浜市小学校国語研究会を中心に、市内の国語教育推進に取り組む。

デジタル教科書の活用場面② 取材のしかたについて考える

書き出した題材を編集方針と照らし合わせ、グループごとによりよい題材を選んでいきます。そして、分担を決め、各自必要な情報を集めます。実際にその場所に行ったり、写真を撮ったりする方法が考えられます。また、詳しい人に会って、話を聞く場合もあるでしょう。

写真を撮ったり、インタビューしたりするときに気をつけるべきポイントが、デジタル教科書のワーク（※3・4）に分かりやすく整理されています。他学年のデジタル教科書が手元にある場合は、写真の撮り方については、四年下巻の「クラブ活動リフレット」を作ろう」のワークを活用することによって、アップとルーズの視点を想起させることができます。また、インタビューのしかたについては、五年の「きいて、きいて、きいてみよう」の動画を活用することによって、具体的な方法や手順を確認することができます。当該学年だけではなく、必要に応じて既習の単元で使った資料に遡ることができるのも、デジタル教科書のメリットです。

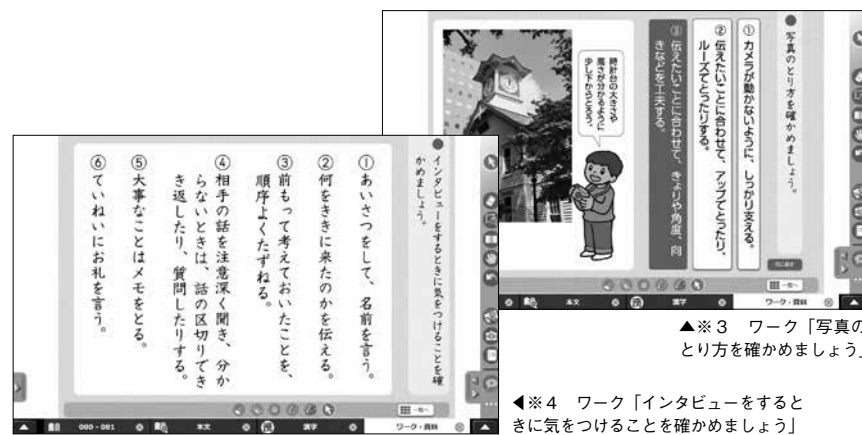
デジタル教科書の活用場面④ 読み手を引きつけるための工夫について考える

それぞれのページの割り付けを考える際には、どんな内容の記事を、どのくらいの分量で、どこにレイアウトするか、表現の効果を考えながら整理していくことが大切になってきます。また、内容を踏まえながら、それぞれの記事をどんな文種（紹介文、説明文、宣伝文）で書くことが適当かも考える必要があります。そこで、教科書P81の「ページの割り付け例」をデジタル教科書（教科書画面）で全員に提示し、割り付けのイメージを共有したうえで、実際の割り付けを考えていきます。デジタル教科書を使って説明する際、見出しや本文、写真などの位置を確認しながら進めていくことで、子どもたちは具体的なイメージをもつことができます。

構成が決まったら、実際に記事を書いていきます。ここでは、よさを伝えるための効果的な表現について考えます。デジタル教科書のワーク「読み手を引きつけるための工夫をみましょう」（※7）を使い、どんな工夫があるのか、子

デジタル教科書の活用場面③ 構成について考える

選定した題材について、必要な情報を集めたら、集めた情報を分類・整理していきます。同時に、伝えたい内容の優先



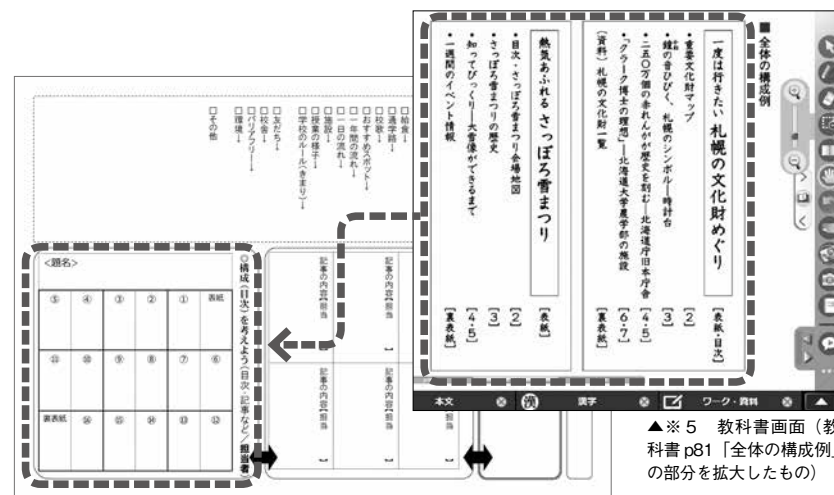
▲※3 ワーク「写真のとり方を確かめよう」

▲※4 ワーク「インタビューをするときに気をつけることを確かめよう」

デジタル教科書を活用して

子どもたちの「書くこと」への苦手意識を軽減させるためには、課題解決的なプロセスを丁寧におさえながら学習を進めていくことが大切だと考えています。子どもたちが、相手意識や目的意識を明確にもてるようにするとともに、課題解決のプロセスを自覚できるようにするための手立てとして、例えば、学習計画表を掲示することが挙げられます。これにより、学習全体の見通しをもつことができたり、今行っている学習がプロセスのどこに位置しているのかがわかったりします。

今回、教科書に示されている課題解決的なプロセスを、デジタル教科書で視覚的に示すことで、子どもたちは常にプロセスを意識したり、次の学習の見通しをもったりしながら、学習に取り組むことができました。また、デジタル教科書に収録されているワークや教科書画面を効果的に活用することで、課題解決的なプロセスを意識しながら、構成を考えたり、記述の工夫について考えたりすることができ、結果として、単元を通して、書く意欲を高めながら学習をすることができました。



▲※5 教科書画面（教科書p81「全体の構成例」の部分の拡大したもの）

▲※6 ワークシート①

1 「指針」が作成された背景

文化庁文化語課 国語調査官 武田康宏



「常用漢字表の字体・字形に関する指針」をご存じでしょうか。
本連載では、手書き文字の指導を支える考え方を、指針の中から読み取っていきます。

「常用漢字表」とは

日本語は、漢字仮名交じり文で表記されますが、その際、難しい漢字や仮名ばかりでは読みにくくなってしまう。そこで、文字生活の実態を調査・検討して必要な漢字を選び、その範囲を社会で共有しているのが「常用漢字表」です。この表の漢字と音訓を使えば、円滑に情報の伝え合いができるという目安であり、「広場の漢字」とも言われます。

学校の教育課程では、高等学校までで全ての常用漢字（二千百三十六字）を学ぶことになっています。法令、公用文、新聞などもこの範囲で書かれており、社会に流通する漢字の約九十七％（延べ数）

が常用漢字という調査結果もあります。

また、常用漢字表は漢字やその音訓だけでなく、漢字の形についても考え方を示しています。その内容をさらに詳しく説明したのが「常用漢字表の字体・字形に関する指針」（平成二十八年二月文化審議会国語分科会報告）です。では、この「指針」をなぜ作成することになったのか、背景を見ていきましょう。

背景① 主に学校で起きていること

次に示す二つの「右」（資料1 A・B）を比べてください。両者には、一画目の「ノ」と三画目以降の「口」の形が、接

A
右
B
右

▲資料1

している（A）、接していない（B）という違いがあります。常用漢字表の考え方からすれば、こうした違いで漢字の正誤が分かれることはありません。どちらにも「右」という漢字の骨組みが認められ、読み違えるおそれがないからです。

しかし、文化庁には、この部分の違いによって、字が誤っていると指導されたという相談がよく寄せられます。しかも、正誤の基準は場合によって異なり、Aのように書いて直された人もいれば、Bでバツになったという人もいます。先生が代わったことにより、あるいは転校して

背景② 社会生活で起きていること

「令」という字を手で書いてみてください。多くの方はCのように書くでしょう。小学校でもこの形を教えます。しかし、役所や金融機関などの窓口でこの形を書いたら、明朝体の形（D）のとおりに書き直すよう求められたという事例があります。つくりはこの形がある「鈴」などでも同様です。「鈴木」さんや「令子」さんは、経験があるかもしれません。

小学校では、書写を中心に、手書きの楷書の形を学びます。教科書に使われる教科書体も楷書に近い形です。しかし、中学、高校と進み、さらに社会に出ると、印刷文字（情報機器のモニターに映し出されるものも含む）を目にすることのほうが圧倒的に多くなります。明朝体をはじめとする印刷文字は、読むためにデザインされたもので、手書きの楷書とは別に発展してきました。印刷文字がDの形

C
令
D
令

▲資料3

心北糸収入
心北糸収入

▲資料4

であっても、手で書くときにはCのように書くのが自然なのです。

これは「令」に限ったことではありません。資料4に示すように、同じ漢字であっても、手書きの文字と印刷文字との間には、形の上で習慣的な異なりがあります。しかし、手書き文字に触れる機会が減り、印刷文字中心の生活を送る中で、両者の行き来を難しく感じる人、違いを知らない人が増えています。

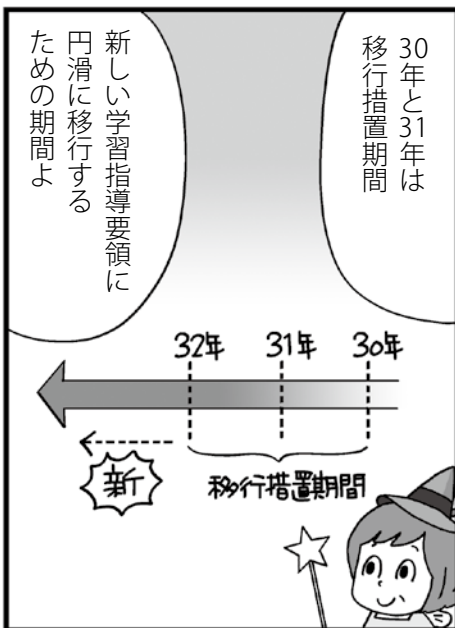
主に、今回見てきた二つの問題を改善するために「常用漢字表の字体・字形に関する指針」は作成されました。今、社会では、文字を手書きすることが特別なことになりつつあります。これからの時代においても、のびのびと楽しく手書きができる児童を育てるために、この指針の考え方を学んでいきましょう。

次回は「字体」と「字形」について、詳しく考えます。



▲資料2

こしみず・かおり
 広島県生まれ。玉川大学教師教育リサーチセンター客員教授。23年の教員生活の後、港区教育委員会指導主事、東京都教育庁主任指導主事、小学校校長等を経て、現職。光村図書小学校『国語』教科書の編集委員を務める。



なるほど国語指導

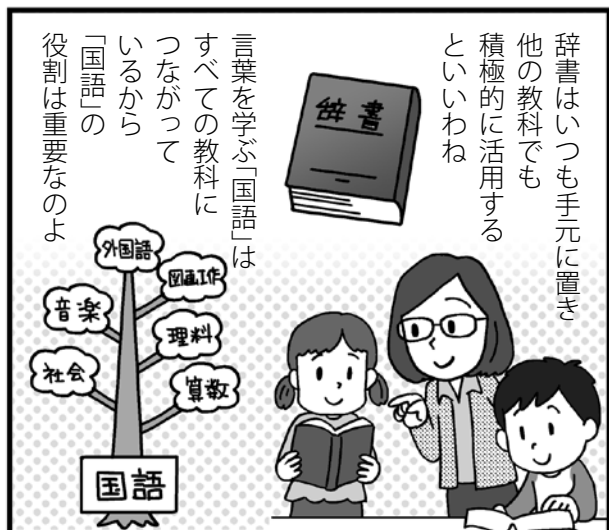
妖精コッシーが教えます 10



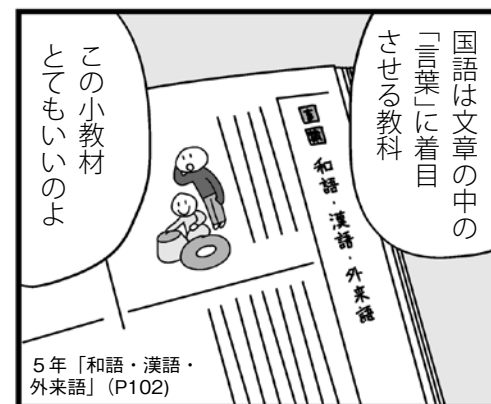
いっそう言葉に着目！

作・画／あべかよこ 監修／興水かおり





※2～6年付録に掲載



今回の改訂では、言葉に着目し言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成することを目標に掲げています。授業では、今まで以上に「言葉」を意識したいものですね。(コッシー)

国語 平成30年度用教科書 訂正箇所のお知らせ

平成30年度用1～4年上巻および5・6年教科書では、平成29年度用教科書から以下の箇所を訂正いたします。校内の先生方でご確認のうえ、ご指導の際には十分ご留意くださいますようお願い申し上げます。

学年	巻	ページ	行など	29年度	30年度
3年	上	54	挿絵		※洗濯表示(アイロンのかけかた)を新しいものへ変更。
		59	下段16	◆社会や総合的な学習の時間などで、	◆社会や総合的な学習の時間などで、
6年		158	欄外	大峯(奈良県)、葛城(大阪府と奈良県との境)で修行を終えて。	大峯(奈良県)、葛城(和歌山県と大阪府、奈良県と大阪府の境付近)で修行を終えて。
		180	欄外	空気の中にふくまれている蒸気の割合。	空気の中にふくまれている水蒸気の割合。

平成30年度「言語教育振興財団」研究助成金一般公募のお知らせ

一般財団法人「言語教育振興財団」では、小・中・高等学校、大学、教育研究団体等を対象とし、今後の情報化・国際化・多様化の進展を踏まえ、言語教育（国語教育・外国語教育等）の充実・発展を図るために、理論と実践の分野について優れた研究開発を行う団体または個人に対して助成します。

助成内容	①言語教育の内容・方法に関するもの（教育内容・方法部門） ②言語教育教材の質的向上に関するもの（教材部門） ③教育機器を利用した言語教育の在り方に関するもの（教育機器部門）
研究期間	平成30年4月～31年3月（原則1年間）
応募資格	言語教育（国語、英語、日本語等）に関して研究開発を行う教員及び教育開発を行う小・中・高等学校・大学・教育研究団体（学校の学年・教科単位を含む）、上記に準ずると見做される団体及び個人
助成件数及び金額・助成金の使途	助成件数は60件程度 助成金額は1件につき原則として、20万～40万円 助成金の使途は、研究を主とするものに限ります。
応募方法・締め切り	・研究開発活動についての企画書または実施した実践報告書等の参考書類を添えて、別に定める「助成金交付申請書」を、平成29年12月22日（金）必着で、当財団事務局に郵送のこと。 ・「助成金交付申請書」を希望される方は、返信用封筒（82円切手添付）を同封の上、当財団事務局までお申し込みください。 ・この応募要項については、都道府県教育委員会等の推薦の場合も同様に扱います。
決定・発表	当財団「選考委員会」にて選考を行い、選考結果は平成30年2月末までに文書にて通知します。平成30年3月末に銀行振り込みで交付します。
問い合わせ先	一般財団法人言語教育振興財団 事務局 〒141-0021 東京都品川区上大崎2-19-9 TEL & FAX 03-3493-7340 E-mail:gengo-k@star.ocn.ne.jp



宮澤正明 編

光村図書
定価：本体1,800円＋税
360ページ 四六判
ISBN978-4-89528-679-4

板書の文字、 気になったことは ありませんか？

光村図書の書写ハンドブックの決定版！

- 光村図書「書写」教科書 編集委員による手書きの文字
 - 教科書体活字に即した書きぶり
 - 全文字に間違いやすい部分に配慮した筆順分解を提示
 - 日常に役立つ、毛筆楷書、硬筆楷書、硬筆行書の3種を提示
 - 字形のポイント、許容についての図示
- ☆付録として「筆順チェックシート」も！

好評発売中！

新・字形と筆順